

事前のお知らせ



第34回練馬区伝統工芸展を開催！

～華やかな伝統工芸品の数々と匠の技を是非ご覧ください～

と き	10月21日(金)・22日(土) 午前10時から午後5時 10月23日(日) 午前10時から午後4時
と ころ	区民・産業プラザ3階 Coconeriホール/産業イベントコーナー (西武池袋線練馬駅中央北口徒歩1分/練馬1-17-1)

練馬区伝統工芸会（会長：竹中 康）は、21日から『第34回練馬区伝統工芸展』を開催する。（23日まで。入場無料。）（後援：練馬区ほか）

同展では、区内の伝統工芸の魅力と、匠の技を体感してもらおうと、昔ながらの小江戸風の街並みをイメージした会場で、現代の生活に彩りを添える伝統工芸13業種の作品展示・実演・販売を行う。

今年度は、引き続きコロナの感染症対策を講じつつ、より伝統工芸の魅力に触れられるよう2年ぶりに体験コーナーを設ける。

竹中会長は「伝統工芸に直に触れる機会を絶やしたくないという思いから、来場者の皆さまに楽しんでいただけるよう準備を行ってきた。ぜひご覧いただきたい。」と意気込みを述べた。



▲江戸木彫刻



▲チャリティー即売会

必見！練馬の匠の技

練馬区伝統工芸展は、主催者である練馬区伝統工芸会が発足した平成元(1989)年から毎年行われており、今年で34回目となる。参加業種は13業種。（令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。）伝統工芸展では、来場者に伝統工芸の奥深さや魅力を体感してもらえよう、練馬区伝統工芸会所属の名工たちが、作品の展示・実演・体験・販売を行う。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年行われているお茶席は実施しない。

【チャリティー即売会】

練馬区伝統工芸会所属の名工たちの自慢の作品を販売する。収益金の一部は、「練馬みどりの葉っぱい基金」などに寄付される。22日(土)・23日(日)の2日間開催。

参加業種

東京手描友禅、尺八、江戸刺繍、和裁、江戸筆、螺鈿蒔絵、東京額縁、江戸表具、組紐、江戸木彫刻、手織、陶芸、椅子張